

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こばんはうすさくら 浜松南教室
------	-----------------

公表日 2026年2月20日

利用児童数 15名

回收数 14名

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	3	0	1	・屋内だけでなく、屋外へ連れて行って下さりありがとうございます。 ・とても良い環境で過ごせていると思います。 ・先生の目から離れない程度に身体もしっかり動かせるスペースもあるので満足しています。 ・2階のスペースだけは少し狭い気がします。	・2階の教室以外、空いている部屋がないため、スペースを広げることはできません。一つの教室だけですが、子供たちが安全安心に活動ができるよう工夫していきたいと思います。 ・公園や交流センターなど、ごばんの教室以外の施設を計画的に活用しながら、大きく広く活動を行っていきたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1	0	2	・良いと思う。 ・子供達がしっかりサポートされていて適切だと思います。 ・人手不足に思えます。 ・人数が大丈夫かな?	・個別、集団など活動によって配慮の人数を変えて、全員がより安全でめ細かい支援ができるように、心掛けています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1	0	1	・バリアフリーで助かります。 ・足が不自由な子は階段が大変だと思います。 ・視覚化されています。 ・よく先生からお話を聞きますが、本人は何がどこにあるかをよくわかっているようで楽しくなります。	・長机以外なるべく教室内の物を少なくし、子供たちが安全に活動できるよう整理整頓に努めています。 ・一日の流れや今日使える玩具の種類などを絵カードやイラストで分かれやすく示し、子供たちが自ら行動できるように工夫しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	1	・いつもとても綺麗だと思います。 ・清潔になっている。 ・受け入れ10人に対してスペース的に狭いと思います。	・日々の清掃を丁寧に行うこと、子供たちが手にする物の消毒を徹底するなどに気をつけています。 ・いろいろな活動に対応できるように広いスペース。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0	・寄り添った支援をしてくださっています。 ・専門の職員が支援している。 ・サポートはしっかり受けられていると思います。	・毎日のミーティングで全職員の視点からその日の子供全員の支援内容を確認し、共有することを行っています。 ・送迎時に学校の先生方や保護者の方から支援計画の更新時にプログラムと支援内容とのつながりを具体的に説明していきたいと思います。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	0	1	1	・支援内容も子供のことをよく考えて作って頂いています。 ・色々な活動をしてくれていると思います。 ・どうう形で公表されているのか知らないです。	・支援計画の更新時にプログラムと支援内容とのつながりを具体的に説明していきたいと思います。 ・ホームページで支援プログラムが公開されていることを周知していきたいと思います。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	・お話をできる場を設けてくださりこちらの要望に応えようと真摯に向き合ってくださるので安心できます。 ・子供に合わせた目標や支援内容ができるいる。 ・子供に添った支援内容になっていると思います。	・個人面談にて、お子様の様子を共有し、現在の困りごとや課題などを丁寧に聞くように努めています。 ・原案を保護者の方に見ていただき、ニーズや課題が反映されているかを確認していただいている。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0	・具体的に設定されています。 ・支援内容に沿った取組ができている。 ・具体的にかかれている。	・保護者の方のニーズや課題をお聞きするときに、本人支援はもちろんですが、家族への支援や移行支援なども、具体的にどうしていくか、どうしていきたいかと一緒に考えて設定していくようにしています。
保護者	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0	・楽しく子供が取り組めているのでできていると思います。 ・出来る事が増えているので。 ・計画にそっている。	・面談の際は、支援計画に基づいた具体的な取り組み内容とともに、お子様の小さな変化や日々の生き生きとした様子を、丁寧にお伝えすることを大切にしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1	0	0	・日々様々な取り組みや体験をさせていただいている感じします。 ・家ではできないことをたくさんしてもらっているのがみたいです。 ・好きな活動があったり、苦手な活動があつたり色々な活動を行ってくれていると思います。	・月ごとに活動計画を策定し、内容が固定しないよう常に配慮しています。目の前の子供たちの興味関心や発達段階を捉え、今必要とされる体験は何か吟味することで、多様で豊かな経験の提供に努めています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	1	3	・他のごはんはうす教室の子達との交流会があると思います。 ・長期休みなどに交流できたらと思います。 ・課題かな?と思います。	・地域のイベントの参加や他事業所の施設利用を通じて、外部の人たちと接する機会を設けています。今後はさらに交流の幅を広げ、児童クラブや他の放学との相互交流について大切なことは、契約時にしっかりとお伝えするようになっています。もちろん、その後も保護者の方がいつでも気軽にご相談・ご質問
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	1	・丁寧な説明がありました。 ・説明がありました。 ・契約時に説明を受けています。	・面談では「放課後等デイサービス計画」と一緒に見つけ直し、今までのことや、これから頑張りたいことを保護者の方と共に共有しています。また、アトレの実施はありませんが、その代わりに保護者の方が気軽にお話してできる「おしゃべり会」を定期的に開いています。日々の悩みを共有したり、共感し合ったりできる場所です。また、運動会やコンサートといった家族と一緒に楽しめることについても、ご質問
保護者	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0	・されています。 ・丁寧に説明がありました。 ・いつもしっかりやってくださいます。	・面談では「放課後等デイサービス計画」と一緒に見つけ直し、今までのことや、これから頑張りたいことを保護者の方と共に共有しています。また、アトレの実施はありませんが、その代わりに保護者の方が気軽にお話してできる「おしゃべり会」を定期的に開いています。日々の悩みを共有したり、共感し合ったりできる場所です。また、運動会やコンサートといつ
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	0	2	・大変助かっています。わたしも学ばせていただいています。 ・参加したことではないですがおしゃべり会があります。 ・ペアトレの情報は受けていないが、さまざまなものへの参加はあります。	・ペアトレの実施はありませんが、その代わりに保護者の方が気軽にお話してできる「おしゃべり会」を定期的に開いています。日々の悩みを共有したり、共感し合ったりできる場所です。また、運動会やコンサートといつ
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	1	0	0	・様子や活動内容を教えてくださるので理解できています。 ・その日の様子等を丁寧に教えてくれます。 ・お迎え時に話しかけています。	・毎日の送迎の時間は、ご家庭での様子を伺ったり、ごはんでの小さな成長を丁寧にお伝えしたりと、大切なコミュニケーションの場と考えています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2	0	0	・面談では色々話せる機会があります。 ・こちらの話を聞いてもらわなければいけない。 ・定期的に面談をしてもらっています。	・定期的な面談に加え、おしゃべり会、送迎時の会話などを通じて、保護者の方のお悩みや経験を共有できる場を大切にしています。
保護者	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0	・よくお話を聞いてくださる職員さんたちばかりなので安心しています。 ・いつも優しく共感してくださいます。 ・共感的に支援してくれています。	・保護者の方のお話をじっくりとお聞きし、その思いをしっかりと受けとめることを大切にしています。これからも、心に寄り添った丁寧なコミュニケーションを積み重ねてい

への説明等	質問文	回答数	男の回答数	女回答数	回答率	回答内容	
						選択肢	選択肢
18 ごどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていますか。	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・姉や妹も参加できるプログラムがあり、喜んでいます。 ・イベントなど定期的に行われているので普段の様子が見れて安心しています。 ・おしゃべり会で保護者同士の交流があります。ストレス発散にもなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由参加型の「おしゃべり会」を開催し、保護者の方同士が子育ての相談や情報共有をざっくばらな雰囲気で行える場を設けています。
	こどもや保護者に対する周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・相談も適切に対応してくれます。 ・迅速に対応してくれています。 ・相談を改って申し込んだ事がないので分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・形式的な面談に限定せず、日々の接点の中で保護者の方が声掛けやすい雰囲気作りを心掛けています。お悩みやご相談に対しては、場所や時間を改めて確保し、納得いくまで柔軟かつ迅速に対応を行っています。
	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさん今日起きたことを教えてくれます。 ・情報伝達はスムーズにできていると思います。 ・毎日のリトムでのやり取りで疎通は出来ています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な書類がある際は、個別にお声掛けしたり、リトムでお知らせしたりしています。
	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	0	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・通信やリトムに写真が付けてあったり、活動内容が分かるようになっています。 ・SNSやホームページは知りません。 ・わかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・南教室として、SNSでの発信は行っています。
	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・されていると思います。 ・個人情報を大切してくれていると感じます。 ・そうだと思うが事務仕事を実際見ていないので 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報が記された書類は、常に鍵のかかる場所で安全に管理し、外部に持ち出すことがないよう細心の注意を払っております。
非常時等の対応	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・おかげで地震が起きた日うまくできたと思いました。 ・定期的に避難訓練等がされている。 ・マニュアルは分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の様子については、その都度リトムを通じて保護者の方へお伝えしております。現在は年4回の避難訓練を欠かさず実施しておりますが、今後は防犯訓練などにも範囲を広げて、定期的に行っています。その様子も毎回保護者の方にお伝えするようにしています。
	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を定期的に行ってくれています。 ・定期的にできています。 ・しっかりと訓練をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画は保護者の方に周知しています。日々の防災に関する訓練の様子をお伝えしたり、実際避難した時には、その詳細をお伝えするなどして、安全確保を徹底していることを、お知らせしていきたいと思います。
	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・心配な事を事前に伝えておくと先生が見てくれて助かります。 ・安全に支援してくれていると思う。 ・計画は聞いたことがないですが安全だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画は保護者の方に周知しています。日々の防災に関する訓練の様子をお伝えしたり、実際避難した時には、その詳細をお伝えするなどして、安全確保を徹底していることを、お知らせしていきたいと思います。
	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・些細な傷でも必ず教えてくれます。 ・嘔吐した時など速やかに連絡をくれるので助かっています。 ・経験ないので分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなに小さな傷や打撲でも、発生時の状況と処置内容は職員全員で把握し、保護者の方へお伝えするよう努めています。
満足度	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても明るい表情で安心して通っています。 ・不安や怖がる事なく安心して利用しています。 ・いつも楽しそうに帰ってきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時には不安から崩れてしまったり、表情が曇ってしまうことがあります。一人ひとりの心に寄り添い、ホッと安心できるような温かい関わりを大切にしていきます。
	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・早く行きたくて玄関で私を急かします。 ・友達にも会える事が嬉しいようです。 ・毎日利用ではないのでどちらともいえない。 ・もう中学生なので、楽しみというよりは行って過ごす場所みたいな感覚に近いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの子供たちが行き渋ることなく、いつも笑顔で元気に通ってきててくれています。こばんに行けば楽しいことが待っています。そんな風に感じてもらえる場所であり続けたいと考えています。
	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。いつもありがとうございます。 ・子供達が楽しめる活動を常日頃考えてくれていると思います。 ・職員の方にも優しくしていただけてとても楽しく通っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の成長を保護者の方と喜び合い、共に子育てを彩りたいける、そんな温かな場所を目指したいと思います。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こばんはうすさくら 浜松南教室					公表日 2026年2月20日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・長机3台以外、常に置いておくものは無くし、なるべくスペースを広く使えるようにしています。 ・運動など、広く、大きく活動したいときは、近くのホールなどを利用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年が上がって子供たちが成長すると、スペースが狭くなってくると思われるので、一斉を個別に変えるなど、工夫をしていきたいと思います。 ・音や声に敏感な児童に対応できるよう、仕切りやカーテンなどを考えていくたいと思います。 	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・生活、排泄などマンツーマンでつく必要がある児童が複数いるので、場面に応じて対応できるよう職員の配置を考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の他害や急な職員の減少など、突発的なことが起こった時にどう対応するのか、現場では、常にイメージし冷静に対応していくことが必要です。 ・職員配置数に余裕があると、児童の成長の読み取りがより確実になるので、管理者に考慮をお願いしたいと思います。 	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・教室が2階にあるため、階段を使わざるを得ないが、手すりや滑り止めなどで安全に上り下りできるようにしています。 ・トイレや教室は段差を無くし、移動がスムーズにできるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気分が崩れ、泣いてしまうような児童のクールダウンを行える場所が今は無いので、同じ教室の中で仕切りを作るなどして場所の確保を考えていきたいと思います。 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の壁面は、ユニークなデザインの面からも、なるべくシンプルなものとし、視覚的な刺激が児童に影響が出ないように配慮しています。 ・子供たちが退所後、消毒を徹底しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や声にこだわりがある児童にも対応できるよう、仕切りの導入を検討したいと思います。 ・エアコン、教室一面に敷き詰められているマットが経年劣化でカビが発生しているので、大至急、業者洗浄、張り替えをしていただきたいと思います。 	
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実際は、個室は用意できないので、教室の隅や廊下で対応をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個室は無いので、教室の隅や廊下に仕切り等を工夫して対応を続けていきたいと思います。夏の暑さ、冬の寒さもあり、個別対応ができる場所の確保が急務であると思います。 	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の違いにより、次の日の朝礼に前日分の終礼も兼ねて行っています。支援内容の確認やヒヤリハットからの再確認を徹底しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の違いから、その日のうちに全職員そろっての終礼ができないため、翌日の朝に行うことになっています。金曜日の分は月曜日にに行うことになり、やはり時間が経ってしまうことが懸念されています。その日のうちに情報が共有されるように改善が必要だと思います。 	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にご回答いただいたご意見を精査しながら、業務や支援内容の見直しを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表だけでなく、日々の連絡帳や送迎時の会話などから意見や思いを汲み取り支援に反映させていきたいと思います。 	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼で児童の様子や集団活動の意見交換をして、改善策を共有しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の違いから終礼が全員そろってできないので、共有が翌日、翌週に持ち越されてしまうので、その日に共有できるよう工夫が必要だと思います。 	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員の方が来所されたときに、児童の様子ははもちろんのこと、活動の様子や環境について見ていただき、改善に役立てています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が併用している放デイやその他行政機関など、関係機関を広げて、より多くの所とつながるように工夫したいと思います。 	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修を中心に受講できる機会が設けられています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性を高めるために、各自が必要とする研修項目を自由に受講できる機会を設定していきたいと思います。 	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域に沿ったプログラム内容を全員で検討し、計画して進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムの公表に関して、早急に取り組む必要があると思います。 	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人ひとりについて話し合いをするカンファレンスの時間を設け、全職員の目でニーズや課題を客観的に分析する時間を確保しています。シフトの関係で全員が揃うこと難しい場合は、紙面でのカンファレンスを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童本人からニーズを読み取ることは難しいが、保護者や相談員、学校など全つながりを活用して作成につなげたいと思います。 	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童だけでなく児童に適応がある全職員で検討ができる環境を整えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの時間は確保できないので、短時間で効率よく実施できるように工夫が必要だと思います。 	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画作成後、職員が計画を確認する機会を作っています。 ・計画に柔軟性をもたせ、臨機応変に対応をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の実態に合った計画になるよう全員で常にチェックしていく機会をもちたいと思います。 	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の状況は、個人ファイルに記録を蓄積し、いつでも使用することができるようになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマル、インフォーマル共に、アセスメントにどのようなものがあるか、情報を共有しておく必要があると思います。 	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿った支援計画を策定しています。 ・項目、支援内容とも5領域と関連させて適切に設定できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画には具体的な支援内容が設定されているが、毎日の活動と照らし合わせて、ねらいを明確にする必要があると思います。 	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の担当が基本的な立案をしますが、朝礼で全職員で確認、訂正等をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その日利用の児童、天候などにより、臨機応変に変更、対応できるようにしておき必要があると思います。 	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月を基本として似たような活動が続かないようにバランスを考えて計画しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせてプログラム内容を少しずつ改善して必要があると思います。 	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達状況によって個別と集団を使い分けるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の特性、学年や男女を考慮しながら、全児童が気持ちよく参加できるような計画をしていきたいと思います。 	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時に支援内容や個別対応の確認、注意事項などを全員で確認しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中など、児童が早く来所することがあり、朝礼時間の確保が難しいことがあるため、共通理解するために機会を工夫する必要があると思います。 	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼が勤務時間の関係でできないので、次の日の朝礼で情報の共有を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼がその日のうちにできないので、個人記録の記入と共にすみやかに情報共有できるように工夫していきたいと思います。 	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・業務日誌に毎日の記録を残しています。 ・朝礼や終礼で検証し、皆で改善案を出し合っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録をとることが目的になるとことなく、次の支援の改善のきっかけになるようにしていきたいと思います。 	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にモニタリングを行い、計画の見直しにつなげています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に関わっている全職員の見取りができるよう時間を確保していきたいと思います。 	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの基本活動を常に意識しながら活動内容を計画しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の活動、子どもが主体的に参画できる活動の部分が、まだ弱い所があるので今後検討していきたいと思います。 	

	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・全活動ではないが、集団活動の中で選択できる場面を作り、自分で選んで活動に参加できるように工夫しています。 ・サービス担当者会議には、管理者や児発管が参加し、情報共有や連携を行っています。	・個々の児童の実態や学年の違いもあるので、様々な要因を考慮していく必要があると思います。 ・該当児童に関わっている全職員が参画することは難しいが、なるべく多くの者が参画できるよう改善していきたい。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・管理者や児発管が学校の教諭や相談員さんと支援に関して情報を共有しています。	・医療機関などその他の地域の関係機関と連携がとれるようになっていきたい。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	・学校との情報共有が確実なものになるよう今後も続けていきたいと思います。
	28	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	・新規利用の児童については、当該事業所と連絡を取り、情報を共有するようにしています。	・今後も情報共有と相互理解に努めていきたいと思います。
	29	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1	・該当児童がいません。	・今後、移行する機会をもうつことになるので、準備をしておきたいと思います。
	30	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	・相談支援専門員の方と連携を図りながら情報共有しています。	・情報交換等、連携する機会を定期的に作っていきたいと思います。
	31	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	4	・子供の特性を考えると、なかなか他の施設との交流は難しく、同じごばんの別教室の児童との交流は時折できています。	・子供どうしの交流には、配慮すべきことも多くあります、計画を検討していきたいと思います。
	32	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	・管理職、施設長を中心に参加できていると思います。	・協議会等での情報を全職員に周知する機会を徹底したいと思います。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・送迎や連絡帳、面談などでご家族の思いを汲み取り、状況の共通理解を図っています。	・今後も面談や送迎など顔を合わせる機会を大切にしていきたいと思います。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	・公的な機関が行っているセミナーや研修をお便り等で紹介をしています。	・家族支援プログラムに関しては、提供できる環境を整え、実施方法や内容を検討していきたいと思います。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・施設長が契約時に具体的に説明しています。	・今後も丁寧な説明、対応を心掛けていきたいと思います。
保護者への説明等	36	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・常に児童の実態や好み、保護者の意思を考慮してサービスを提供しています。	・自分の気持ちや好みを伝えられない児童が多いので、保護者等からの情報共有に努力していきたいと思います。
	37	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	・更新時に支援目標の具体的な説明を行い、同意を得ています。	・説明時は、具体的な支援方法を分かりやすい言葉で伝えるように努めています。
	38	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・必要に応じて、面談や電話での相談の機会を設けて、助言や支援を提供しています。	・気軽に相談できる雰囲気づくりに努めています。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	・参観日に懇談会をもったり、おしゃべり会を開いたりして、保護者同士で情報交換できる場を作っています。	・兄弟姉妹同士の交流となると、なかなか難しいが、今後、企画、提案していきたいと思います。
	40	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・苦情があった場合、管理職が迅速かつ適切に対応しています。	・今後も迅速かつ適切な対応を続けていきたいと思います。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・行事やお出掛けをしたときに活動だよりを発行しています。	・HPやSNS等の活用は、できていないので、今後検討していきたいと思います。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・個人情報の取り扱いについては、保護者の方に了解を得ながら個人ファイル等にまとめ鍵付き書庫で管理しています。	・今後、情報がペーパレスになり電算化されると思うので、セキュリティ面など検討していきたいと思います。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1	・絵カードなどを使って可視化して分かりやすくコミュニケーションをとっています。	・その児童に合った意思疎通や情報伝達の手段を考えています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	・招待することは難しいですが、交流センターで館長さんや老人会の方と交流をすることができます。	・招待することは難しいですが、地域の公共の施設などに積極的に出掛け、交流のきっかけを作っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	・各種マニュアルを策定し、職員間で周知しています。訓練も計画的に行われています。	・保護者、家族等への周知はできていないので、今後検討し、徹底していきたいと思います。
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・計画を策定し、計画に基づいて防災訓練を実施しています。	・様々な災害を想定し、計画的に訓練していきたいと思います。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	・契約時の確認だけでなく、常に適切な対応の仕方を更新し、全職員で情報を共有しています。	・常に最新の情報が共有されるようにしていきたいと思います。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・契約時の確認とともに常に保護者と綿密に連絡をとり、全職員で情報を共有しています。	・常に最新の情報が共有されるようにしていきたいと思います。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・虐待防止や感染症対策などの研修が計画的に実施されています。	・不審者、送迎事故を想定した訓練を計画していきたいと思います。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・契約時や面談、送迎時に説明、確認をしています。	・具体的な取り組み内容をより分かりやすい言葉で伝えています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・朝礼時に具体的な内容を共有し、再発防止に努めています。	・予想される事象を未然に防ぐ環境や言葉掛け、支援方法について検討していきたいと思います。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・全職員を対象に虐待防止研修を行っています。	・虐待防止委員会で話し合われた内容を全職員に周知徹底していきたいと思います。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2	・保護者にしっかりと説明し、了解を得たうえで支援にあたっています。	・身体拘束しなくてよい支援方法を全職員で検討していきたいと思います。